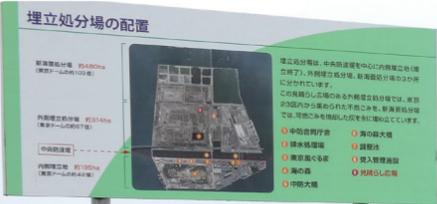


### 四特別委員会の活動経過と現状

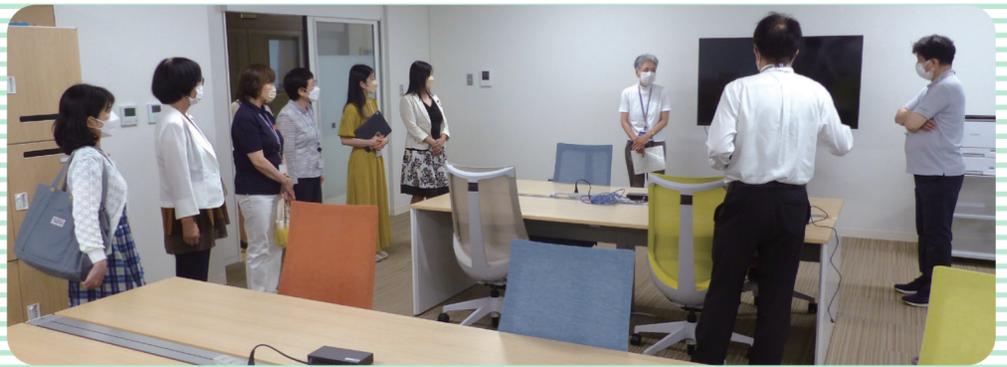
自治権確立特別委員会	1面
交通・公有地問題特別委員会	2面
多様性社会推進特別委員会	3面
官民連携事業調査特別委員会	4面

## 1 自治権確立特別委員会



中央防波堤埋立処分場内施設視察

### 研究会「児童相談所の支援を求める子どもたちの実態と23区に設置する役割と課題について」



東京都児童相談センターサテライトオフィス（ネウボラ内）視察

自治権確立特別委員会は、都区間の財政調整等の諸問題や児童相談所の適正設置など、自治権の拡充・地方分権の一層の推進を目指して、調査・研究を行っております。

また、清掃工場等の23区共同事業に関する調査及び対策に取り組んでいます。

平成12年の地方自治法の一部改正により、都区制度改革が実現し、特別区は基礎自治体・地方公共団体として位置づけられ、清掃事業等について、都から区へ事務移管が行われました。その後、平成28年の児童福祉法の一部改正に伴い、特別区は政令により児童相談所を設置することが可能となりましたが、都区間の事務分担や財源配分など、現在も最終的な結論には至っておりません。今後、渋谷区一般建物施設長寿命化計画などに基づいて区施設の改修が見込まれることもあり、本特別委員会は、引き続き都区制度の課題の解決に取り組んでまいります。

令和3年11月、東京都児童相談センターを視察し、都と区の児童相談所の連携等について説明を受けました。また、令和4年7月、渋谷区子育てネウボラ内に設置された、東京都児童相談センターのサテライトオフィスを視察し、子ども家庭支援センターとの情報共有と役割分担について報告を聴取しました。

令和4年10月、研究会を開催して、明星大学人文学部福祉実践学科教授の川松亮（かわまつあきら）氏を講師に招いて「児童相談所の支援を求める子どもたちの実態と23区に設置する役割と課題について」をテーマにお話を伺い、意見交換をいたしました。

令和4年12月、荒川区児童相談所（子ども家庭総合センター）を視察しました。児童相談所設置の職員体制の準備のほか、設置後の区の関係所管や医療・警察・消防等関係機関との連携、里親の取組、ヤングケアラーへの対応について説明を受けました。

今後、自治権拡充・地方分権の観点から、児童相談所についても調査研究に取り組んでまいります。

23区では、清掃事業、職員の採用試験・研修、地方競馬事業、更生施設・社会福祉施設の設置と運営などの事業の一部を共同で行っています。

令和3年9月、渋谷清掃工場を視察しました。清掃工場の運営・稼働状況について説明を受けたほか、清掃工場北側用地に緩衝緑地等を整備して、一般開放をしている状況を確認しました。また、渋谷清掃工場運営協議会の開催結果については随時報告を受けており、排ガスの放射能濃度測定の一部終了や、ダイオキシンの定期測定箇所拡充などについて、質疑応答を行いました。

令和4年8月、中央防波堤埋立処分場内施設の視察を行いました。埋立処分場の延命にあたり、ごみの減量、分別並びにリサイクルの重要性を改めて確認しました。

令和4年3月、千駄ヶ谷荘を視察しました。利用者の就労支援や地域への転居など、自立への支援体制等について質疑を行いました。

当特別委員会は、清掃事業など区民生活に関わる23区共同事業について、今後も調査

23区共同事業について

自治権拡充・地方分権の一層の推進と23区共同事業の調査・対策について

しぶや区議会だよりは点字とカセットテープでも発行しています。詳しくは区議会事務局調査係までお問い合わせください。





羽田空港視察



整備中のヒカリエデッキ視察

※工事のため、一般の方は入れません

### 交通・公有地問題 特別委員会

## 区民の安全とより良い 生活環境の実現を目指して

区民の安全とより良い生活環境を実現するため、本委員会は、区内の交通問題と庁舎等公有地問題について、調査並びに対策に取り組んでいます。

#### 交通問題について

##### ① 羽田空港機能強化

羽田空港の機能強化に伴う新飛行経路は、現在も渋谷区の上空を2ルートで縦断しており、依然として区民の生活環境への影響が懸念されています。

当委員会では、令和4年2月に国交省職員を改めて招いて羽田空港の機能強化に係る懇談会を開催し、住民の不安を解消する対策を強く求め、令和4年5月には羽田空港を視察して対策の実施状況を確認するなど、継続的に取り組んできました。

令和3年第3回定例会では「羽田新ルートの運用停止を求める請願」を、令和4年第2回定例会では「羽田新飛行ルート下における水塊落下の原因究明を求める請願」を、全員一致で採択し、「羽田新ルートの運用停止を国に求める意見書」「羽田空港新飛行ルート運用に対する地域住民の不安を解消する策を講じることを求める意見書」を国土交通大臣等へ提出しました。

##### ② 区内の交通安全

秋の渋谷区交通安全運動の終了後に、区内の渋谷、原宿、代々木の3警察署及び各交通安全協会の代表者との懇談会を開催しました。

警察から交通安全運動期間中の区内の事故発生状況や運動の取組結果等の報告を受けた後、横断歩道や路面標示の増設、電動キックボードの適切利用の啓発など、地域住民から寄せられた要望を各委員から伝えて、質疑や意見交換を行いました。今後も交通安全に関わる課題を警察等と共有して、解決に向けて協力する取組が必要です。

令和3年12月、第11次渋谷区交通安全計画の策定について報告を受けました。昨今問題となっている、安全な通学路の確保や電動キックボードの適切利用の啓発、自転車損害賠償保険の加入義務等の課題を盛り込んだ内容となっています。引き続き交通事故ゼロを目指すよう求めました。

渋谷駅周辺の再開発に関し、令和3年12月に駅改良工事の進捗を確認するためJR渋谷駅を、また令和4年3月に駅周辺の歩行者空間の整備状況

を調査するためヒカリエデッキを、それぞれ視察しました。

令和4年6月、渋谷区地域公共交通会議の設置について報告を受けました。これは、区民の利便性向上や環境負荷の低減等の観点から、乗合タクシー他の新しい地域公共交通の導入検討に向けて、区民・事業者等の関係者間の合意形成を図る会議で、今後の具体的な成果が期待されます。

令和4年8月、東京都計画道路環状第5の1号線(千駄ヶ谷)を視察し、整備状況を確認しました。千駄ヶ谷五丁目から新宿区内藤町までの地上と地下の2層構造区間が12月に開通し、新宿駅周辺の交通渋滞緩和による沿道の環境改善が見込まれています。

#### 公有地問題について

令和3年9月、都営幡ヶ谷原町アパート跡地を視察しました。東京都が跡地の利用方針を示していない状況を踏まえ、地域の活性化につながる有効利用が期待できることから、改めて東京都に働きかけることを要望しました。

### 特別委員会とは

特定の事件を審査するため、必要に応じて本会議の議決により設置される委員会です。現在、渋谷区議会には4つの特別委員会があります。

各特別委員会の付議事件は次のとおりです。

#### 自治権確立特別委員会

▽自治権拡充・地方分権に関する調査並びに対策の件

▽23区共同事業に関する調査並びに対策の件

#### 交通・公有地問題特別委員会

▽区内の交通問題に関する調査並びに対策の件  
▽庁舎等公有地問題に関する調査並びに対策の件

#### 多様性社推進特別委員会

▽多様性に関する調査並びに対策の件

#### 官民連携事業調査特別委員会

▽官民連携事業に関する調査並びに対策の件

また、例年第一回定例会に予算審査を目的として予算特別委員会、第三回定例会に決算審査を目的として決算特別委員会を設置されます。



渋谷区くみの広場



マザーズハローワーク東京視察



研修会「多様性を尊重する社会の推進について～LGBTQ関連事業～」



多様性社会推進特別委員会

誰もが自分の力をいかせる  
多様性社会の推進に向けて

多様性社会推進特別委員会は、「ちがいをちからに変える街。渋谷区」の実現のため、性別、年齢、障がいの有無、人種、国籍などの多様性を尊重し、一人ひとりがその個性と能力を十分に発揮し、社会的責任を分かち合い、ともにあらゆる分野に参画できる社会の実現のため、調査並びに対策に取り組んでいます。

多様性社会推進に関する課題の調査研究

①男女平等・多様性社会推進事業

男女平等・ダイバーシティ推進担当より、アイリス講座の実施結果についての報告等を受けました。意識調査の結果から、子どもたちがアイリスの相談窓口や事業を活用できるように情報発信をするよう要望しました。新規事業の対話のまちづくりコーディネーター講座受講者には、コーディネーターの認証と活躍できる場所の提供等を求めました。職員課からは、職員に対する取組について聴取しました。

令和3年7月「多様性を尊重する社会の推進について」LGBTQ関連事業「」をテーマに永田龍太郎氏を講師に迎え研修会を開催しました。区のLGBTQ関連事業と今後の課題について説明を受け、質疑を行いました。令和4年1月には、東京都聴覚障害者連盟の栗野達人会長と越智大輔事務局長による「手話言語

条例制定、多様性社会の機運醸成に繋げるために、デフレインピック東京開催招致に向けて、10月には、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社岩名礼介氏による「重層的支援体制整備事業をめぐる誤解と目指す姿」をそれぞれテーマとした研究会を開催し、理解を深めました。

令和3年11月「東京都人権プラザ」を視察し、多様な人権学習ができる展示や図書室を見学し、「インクルーシブシティ東京プロジェクト」の取組事例を確認しました。12月は「東京ウイメンズプラザ」を視察し、男女平等参画推進や女性活躍推進事業として行っている講座などの啓発事業や配偶者暴力相談支援センター事業について説明を受けました。同月「渋谷男女平等・ダイバーシティセンター(ヘアアイリス)」にて施設の利用状況、啓発講座や相談業務等について説明を聴取し、翌年2月には、区内の障がい者と学生の協働によって生まれた「シブヤフォント」を使った商

多様性社会の推進に向けて

品を作成、販売する「一般社団法人シブヤフォント」を、3月は「渋谷区障害者就労支援センターハートバレーしぶや」を視察しました。4月に視察した「ダイバーシティキャリアセンター」では、複雑・複合化した支援ニーズに性的マイノリティも包摂されるために、区との連携が重要であることを確認しました。6月は「渋谷モディ」、8月は「青山学院大学附属スクリーンメーカー記念ジェンダー研究センター」、11月には「マザーズハローワーク東京」を視察しました。様々な角度から、多様性を推進する取組等を学びました。

④多様性社会推進の啓発

第45回渋谷区くみの広場に参加しました。委員会活動写真掲示と視察先のリーフレット設置とアンケートを実施し、多様性社会を推進する渋谷区議会をアピールしました。

多様性社会の推進に向けて

当委員会では多様性への理解を深めていけるよう、今後引き続き、調査、研究、並びに対策を行ってまいります。

四特別委員会委員一覧

(◎委員長/○副委員長) 令和5年3月1日現在

自治権確立特別委員会

- ◎五十嵐 千代子
- 久岡 永 美千
- 岡橋 本田 樹賢
- 須藤 藤 竜 一理
- 斎藤 真 佳代
- 佐吉 藤田 佳子

交通・公有地問題特別委員会

- ◎木村 正真
- 牛尾 直由
- 一柳 稔
- 森治 義順
- 堀田 穂
- 堀切 丸彦
- 葉丸 谷
- 栗 谷

多様性社会推進特別委員会

- ◎近藤 子翔
- 松本 順
- 神 麻智
- 齊 貴克
- 松 藤 正
- 斉 藤 山
- 松田 中
- 岡 田

官民連携事業調査特別委員会

- ◎下嶋 朗志
- 伊藤 毅
- 中小 豪
- 金 志美
- 鈴 快
- 田 建
- 沢 匠
- 島 英
- 丸 山
- 山 高
- 苦 孝
- 二

一般社団法人渋谷ユナイテッドとの懇談会



松濤美術館視察



三菱自動車工業株式会社、東日本三菱自動車販売株式会社との懇談会

### 官民連携事業調査特別委員会

## 更なる区民サービスの向上を目指して

官民連携事業調査特別委員会は、更なる区民サービス向上のため、行政課題に民間の発想や手法を取り入れた官民連携事業の現状、手法、課題等についての調査並びに対策に取り組んでいます。

#### 官民連携事業調査特別委員会の設置

官民連携事業調査特別委員会は、多様化する行政需要の増大、財政状況の変化等に適切に対応しながら区民サービスをより一層向上させるため行政課題に民間の発想や手法を取り入れた官民連携事業について調査、研究し対策を講じることを目的とし、令和4年3月に設置されました。

#### 官民連携事業に関する調査研究

①官民連携事業に関する懇談会  
令和4年5月、中学生の部活動支援事業を行う一般社団法人渋谷ユナイテッドと懇談会を行い、少子化や教員の負担軽減、働き方改革なども含めた今後の部活動の在り方について、将来の総合型地域クラブへの移行の展望についてなど意見交換を行いました。  
令和4年6月、一般社団法人渋谷未来デザイン、京王電鉄株式会社と行っているまちづくり「ササハタハツ」における本区との連携について懇談会を行い「まちラボ」認定

プロジェクトの進捗状況などを確認しました。

令和4年8月、本区が締結した「災害時における電動車両等の支援に関する協定」について三菱自動車工業株式会社及び東日本三菱自動車販売株式会社と懇談会を行いました。停電時の電動車両等を活用した電力確保について、実際に給電方法を視察し、質疑を行いました。

②官民連携事業に関する視察  
令和4年9月、官民連携事業に取り組むソフトバンク株式会社のエグゼクティブブリーフィングセンターを視察し、スマートシティ等日常生活の利便性を向上させる最新のテクノロジーを体験し、意見交換を行いました。  
令和4年11月、松濤美術館を視察し、石岡怜子(いしおかりょうこ)館長、飯田高誉(いいだたかよ)副館長、学芸員の方々と懇談を行いました。デザインの世界でも活躍されている石岡館長から松濤美術館について「小規模な美術館であるからこそ思い切った企画ができる、観る人の心を動かす展覧会を開催すれば

お客様が来てくれるという手応えを感じている」などを伺いました。

#### ③研究会の開催

令和4年12月、「プロスポーツとまち・行政との連携」をテーマに、プロバスケットボールチーム、サンロッカーズ渋谷のアーリーナオペレーション部長、宮野陣(みやのじん)氏を講師に招いて研究会を開催しました。サンロッカーズ渋谷は、これまでも産官学連携で渋谷のまちを盛り上げる活動を積極的に行っていました。これからもスポーツを通して、新しい体験の一步を踏み出すきっかけづくりや、地域の人やコミュニティに新たなつながりや活力を創出する機会を提供していきたいとのことでした。

#### 更なる区民サービスの向上を目指して

本委員会は、今後も区民サービス向上のため、引き続き官民連携事業について調査並びに対策を行ってまいります。



今回は、四特別委員会の活動経過と現状を掲載しました。今後も親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。皆様のご意見・ご要望をお寄せください。

#### 区議会事務局調査係

TEL 03-3463-1096

FAX 03-5458-4939

メールアドレス div-kugikai@shibuya.tokyo

